

令和7年度琴清苑事業計画・収支予算(抜粋)

I 基本方針

安定した施設運営への取り組みとして、毎月末の稼働率96%以上の継続を掲げ、今年度も職員一丸となつて、安定的な入所者確保の取り組み、各部署間での情報共有、連携協力によるスムーズな入所受入れを実施します。

また、生産性向上(業務改善)への取り組みとして、業務内容の見直しや改善、活性化を図るため、2階・3階介護職員の異動、停滞していた各種委員会活動を継続していくとともに、今年度からはICTやロボット等のテクノロジーの積極活用による業務の効率化、改善に取り組んでいきます。

当然ながら法人理念である「心の福祉」の実践を通じ、施設で生活するご利用者の安心、安全の確保につとめます。

面会制限の緩和に続き、令和7年2月からご利用者の外出、外泊も緩和し、一定条件のもと許可しています。また、希望者には施設内を見学していただき、施設の様子を直に感じていただいています。地域の方をはじめとして、より多くの方々に新しくなった琴清苑を発信しています。新型コロナウイルス、インフルエンザ、季節性感染症は根絶していません。感染拡大対応による業務制限を最低限に抑えるには、各職員の日々の体調管理、感染症標準予防策の励行がかかせません。これらを念頭において、日々の業務にあたってい

1 重点目標

(1) 安定した施設運営のため、毎月末の稼働率96%の達成

- ・安定的な入所者・待機者の確保のためのベッドコントロール
- ・積極的な情報発信、営業活動
- ・各部署間での情報共有、連携協力
- ・法人内での申し込み利用者の情報共有
- ・入所申し込みツール西多摩特養ガイドの活用
- ・外部研修への参加、ブロック会からの地域情報の収集、把握

(2) よりよい職場、サービス提供を目指した生産性向上(業務改善)への取り組み

- ・各介護職員の積極的な外部研修への参加
- ・介護職員の定期的なフロア異動の実施
- ・ICT、ロボット等のテクノロジーの活用

(3) 法人理念である「心の福祉」の実践

- ・利用者の安心、安全の確保
- ・質の高いサービスの提供、介護職員の確保、キャリアアップ

2 地域福祉サービス計画

- ・自然災害発生時の福祉避難所としての地域交流スペースの開放、また、必要時相互援助協定に基づいた給食の提供
- ・行政との連携およびBCPの定期的な見直し

※ 詳細は事業計画書をご一読ください。

資金収支計算書(当初予算)		
	勘 定 科 目	琴 清 苑 会 計
事業活動	事業活動収入計①	425,983,000
	事業活動支出計②	408,875,000
	事業活動資金収支差額③(①－②)	17,108,000
施設整備等	施設整備等収入計④	0
	施設整備等支出計⑤	18,308,000
	施設整備等資金収支差額⑥(④－⑤)	-18,308,000
その他の活動	その他の活動による収入計⑦	8,900,000
	その他の活動による支出計⑧	7,500,000
	その他の活動資金収支差額⑨(⑦－⑧)	1,400,000
	予備費支出⑩	200,000
	当期資金収支差額合計⑪(③＋⑥＋⑨－⑩)	0
	前期末支払資金残高⑫	156,614,210
	当期末支払資金残高⑬(⑪＋⑫)	156,614,210